

# 豊岡を応援してください コウノトリ豊岡寄付金(ふるさと納税)

「ふるさと納税」とは、ふるさと(応援したいと思うまち)への寄付のことで、個人が2千円を超える寄付を行ったとき、所得税と住民税から一定の控除を受けられる制度です。

市では「コウノトリ豊岡寄付金」と名称を定め、コウノトリ野生復帰を核とした「人と自然が共生するまちづくり」への支援をはじめ、さまざまな取組みへの応援をお願いし、皆さんからの寄付を募っています。

《問合せ》政策調整課政策調整係 ☎21-9022

## 平成25年度 寄付金受入実績

平成25年度の寄付金の受入実績は、次のとおりです。

◇総件数：62件 ◇寄付金総額：6,041,198円

## 〈月別受入実績〉

| 月  | 寄付件数 | 寄付金額       |
|----|------|------------|
| 4  | 2件   | 13,000円    |
| 5  | 3件   | 103,390円   |
| 6  | 8件   | 2,588,000円 |
| 7  | 15件  | 455,828円   |
| 8  | 4件   | 230,000円   |
| 9  | 1件   | 480円       |
| 10 | 4件   | 11,906円    |
| 11 | 5件   | 310,827円   |
| 12 | 10件  | 2,263,000円 |
| 1  | 3件   | 20,312円    |
| 2  | 3件   | 30,000円    |
| 3  | 4件   | 14,455円    |
| 計  | 62件  | 6,041,198円 |

## 〈住所別受入実績〉

| 寄付者住所区分       | 寄付件数 | 寄付金額       |
|---------------|------|------------|
| 豊岡市内          | 6件   | 20,338円    |
| 兵庫県内(市内除く)    | 16件  | 596,000円   |
| 近畿地方(県内・市内除く) | 12件  | 2,175,000円 |
| 関東            | 23件  | 2,714,860円 |
| 東海            | 1件   | 10,000円    |
| 中国            | 2件   | 510,000円   |
| 九州            | 2件   | 15,000円    |
| 計             | 62件  | 6,041,198円 |

## 〈用途別受入実績〉

| 使 途        | 寄付件数 | 寄付金額       |
|------------|------|------------|
| 豊岡市コウノトリ基金 | 44件  | 1,091,198円 |
| まちの活性化の取組み | 6件   | 3,055,000円 |
| 医療・介護の取組み  | 1件   | 20,000円    |
| 学校教育の取組み   | 5件   | 1,509,000円 |
| 交通対策の取組み   | 3件   | 16,000円    |
| 文化振興の取組み   | 3件   | 350,000円   |
| 計          | 62件  | 6,041,198円 |

## 平成26年度 コウノトリ豊岡寄付金 の主な活用方法

平成25年1月1日から12月31日までの間に寄付されたものを、平成26年度当初予算の中で、さまざまな事業に財源として充当し、活用することとしています。

内訳は、寄付者の活用希望に応じて次のとおり予定しています。

【 】内は充当額(寄付金配分額)

### 豊岡市コウノトリ基金

- コウノトリ野生復帰普及啓発【10千円】  
NPOと連携した環境学習の充実を図ります。
- コウノトリ生息地保全対策【740千円】  
・ビオトープ水田の設置管理を行います。  
・大規模湿地の維持管理に関する技術研究を進めます。  
・コウノトリの生息地を確立するための調査を実施します。
- ハチゴロウの戸島湿地管理費【106千円】  
円山川下流域でのコウノトリ生息の拠点である、ハチゴロウの戸島湿地の管理費として活用します。
- 生物多様性保全【37千円】  
地域の生物多様性保全に目を向けた市民活動を支援します。
- 学校給食用食材費【197千円】  
週5回の米飯給食のうち、2回をコウノトリ育むお米とし、環境教育の推進と地産地消による地元農業の育成を図るとともに、安全・安心な給食を提供します。

### まちの活性化の取組み

- 情報戦略推進事業費【30千円】  
本市の特徴的な取組みを国内外に発信することを戦略的に進め、さまざまな分野での交流人口の拡大を図ります。
- 林道管理費【905千円】  
神鍋地域の林道補修を行うなど、林道の適切な管理を通じ、林業生産基盤の安定と生産活動の活性化を図ります。
- 山地畜産確立事業費【100千円】  
万場スキー場のゲレンデで但馬牛の放牧事業を促

進し、但馬牛の振興を図ります。

- 生涯スポーツ振興事業費【2,000千円】  
日本を代表する選手や指導者に接し、子どもたちの体力・技術の向上と感動やあこがれ、希望の夢を育みます。

### 学校教育の取組み

- 学校振興事業費【1,000千円】  
自然学校用シュラフ・かばんなどのセットや、修学旅行用かばん、制服などを学校に常備して貸し出します。
- 保育所管理費【500千円】  
竹野認定こども園と森本へき地保育園に教材備品を整備します。

### 文化振興の取組み

- 住吉屋歴史資料館管理費【200千円】  
仲田光成さんの寄贈書道作品を安全に保存管理します。
- 東井義雄の心を伝える推進事業費【100千円】  
自分を大切にできる気持ちを育て、いのちの尊さなどに気付くいのちの教育推進事業を実施します。
- 日本・モンゴル民族博物館事業費【50千円】  
企画展を開催するとともに、体験教室や民族音楽コンサートを開催します。

### その他の取組み

- 特産振興事業費【10千円】
- 福祉事務所費【10千円】
- 障害者福祉計画策定事業費【20千円】
- はばたきプラン推進事業費【17千円】
- 但馬空港利用促進事業費【15千円】

＜対象事業・経費・補助率＞

| 対象事業   | ①新製品開発<br>②新技術開発                     | ③新製品生産設備導入<br>④新生産方法導入        | ⑤起業<br>⑥第二創業                  | ⑦展示会出席                         |
|--------|--------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| 対象経費   | ・調査研究費<br>・設計、加工費<br>・設備リース費 など      | ・設備購入費<br>・技術指導費<br>・事例調査費 など | ・店舗設置費<br>・設備購入費<br>・市場調査費 など | ・小間料<br>・ブース作成費<br>・交通費、宿泊費 など |
| 補助率    | 補助対象経費×1/2<br>環境経済認定事業（※）は補助対象経費×2/3 |                               |                               |                                |
| 補助金上限額 | 300万円                                | 100万円                         | 100万円                         | 30万円                           |

※利益を追求する事業により環境が改善されるものとして、市から認定を受けている事業

豊岡市ものづくり企業等支援補助金の申請を受け付けます

4月25日（金）から5月16日（金）まで、平成26年度豊岡市ものづくり企業等支援補助金（1次募集）申請を受け付けます。

**▽対象者** 市内に事務所を置く中小企業者・団体（個人を含む）など。

ただし、市税滞納者、反社会的勢力関係者などを除きます。

**▽事業期間** 交付決定の日（6月上旬予定）～平成27年3月31日（期間外の経費は補助金対象外）

※⑦は申請書提出日～平成27年3月31日

**▽申込方法** エコバレー推進課にある申請書類（市ホームページにも掲載）に記入の上、持参してください。なお、事前協議をお願いします。

**▽審査** 提出書類や聞き取りで審査します。

**▽補助金の交付** 終了後（特に必要がある場合は、進捗状況に応じ、7割まで支払います）

《問合せ》エコバレー推進課  
☎23-4480

こころの健康づくり講演会  
「ストレスに負けず元気に暮らす」  
～私たち一人ひとりができること～

あなたの心は元気ですか？  
豊岡市でも、毎年かけがえのない命が自殺という形で失われています。自殺や自殺未遂は、家族などの周囲の人にも大きな心理的影響を残すとされています。

誰もが大切な人の  
こころの悩みに「気付き」、声を掛け、話を聴いて、必要な支援に「つなげ」「見守る」。市民一人一人が安心して暮らせる社会全体の取組みが大切です。

この講演会では、日々の生活の中でのストレスに負けない暮らし方を提案していただきます。あなたとあなたの大切な人のために学んでみませんか。

**○日時**  
6月21日（土）午後1時30分～3時30分（午後1時開場）

**○場所**  
豊岡市民プラザ ほっとステージ（アイティ7階）



**○講師**  
精神科医・立教大学教授 香山リカさん

**○対象**  
市民（中学生以上）

**○定員**  
300人（先着順）

**○申込方法** 窓口または電話

**○申込期間** 5月14日（水）～6月10日（火）

※定員になり次第締め切り

○その他 一時保育あり

※定員50人程度（先着順）希望の方は申込時にお知らせください（原則1歳半から就学前の幼児）。

《申込み・問合せ》  
健康増進課成人保健係  
☎24-11127  
Fax 24-19605



**◆一般の部**  
風呂の水使い回して空っぽに（中崎かずや）  
醤油はなご飯にかけて食たもんや（早来多運）  
もったいない言ってる先からもう捨てる（永田政己）  
家庭から節電節水腹八分（長戸康孝）  
エコの名に踊らされるな不要買い（浦賀のカズチャン）  
アフリカの干ばつタイの大洪水（中野弘樹）  
妹が姉のおさがり誇らしげ（マリーナ）  
ダイエットもったいないが邪魔する（のんきさん）  
もったいないこだまでしょうかいいえエコ（ゆうさん）

**◆高校生以下の部**  
携帯をいじる時間を勉強に（匿名）  
歯磨きで水出しっぱなしもったいない（藤原夏美）  
思い出がばいするたびに消えちゃうよ（松田友花）  
電気灯だれもないのさびしいの（いちかみいちこ）